

福生市5つの元気推進事業計画を策定しました

市では、【子育てが元気】【お年寄り・障害者が元気】【教育が元気】【まちが元気】【スリムな市役所が元気】の「5つの元気」施策を推進するため、福生市5つの元気推進事業計画を策定し、『誰もが住んでよかった、住みたくなる夢のまち』の実現を目指しています。今後この計画をもとに「5つの元気」施策を展開していく予定です。なお、平成21年度の主要事業は次のとおりです。また、計画書は市役所1階情報コーナー、各図書館、市ホームページでご覧いただけます。問合せ企画調整課企画調整担当 ☎551・1528



平成21年度5つの元気主要推進事業一覧《新規・レベルアップ事業》

1 子育てが元気

- 認定こども園開設準備経費補助
保育所(認証保育所)の認定こども園への移行・開設に対し、開設準備経費補助金を交付。
- 認定こども園運営費補助
認定こども園の運営費に補助金を交付。
- 乳幼児医療費の無料化(乳幼児医療費助成事業)
所得制限を撤廃し、対象者全員の医療費自己負担分を無料化する(10月1日施行、健康保険非適用分を除く)。
- 義務教育就学児医療費の負担軽減—所得制限撤廃
所得制限を撤廃し、通院1回につき200円の医療費自己負担分を除く医療費負担分を全額助成とする(10月1日施行、健康保険非適用分を除く)。
- 子育て支援カード作成委託
中学生以下の児童を養育する家庭または妊婦の方を対象に、子育て支援カードを発行。企業や商店に協賛者となってもらい、商品やサービスの割引等の優待をしてもらう(サービス内容は事業に賛同する企業や商店の任意とする)。
- 妊産婦・新生児訪問指導の充実
訪問指導目標を400回から500回に増やす。
- 妊婦健康診査委託の回数増
都内契約医療機関での妊婦健康診査受診に対する助成回数を5回から14回に増やす。
- 里帰り等妊婦健康診査費助成
都内契約医療機関以外の医療機関・助産所での受診も助成対象に加える。

2 お年寄り・障害者が元気

- 牛浜駅自由通路整備事業(基本設計委託)
平成22・23年度に実施設計、自由通路整備(エレベーター・エスカレーター東西各1基設置)、構内エレベーター1基設置、平成24年度に構内エスカレーター1基設置ほか
- 身体測定機器購入(健康教育相談用備品購入)
地域会館・図書館11か所への血圧計の設置ほか
- 胸部レントゲン検査の実施
対象35歳以上(特定検診時または単独受診)
- 前立腺がん検診の実施
対象50歳～80歳の5歳ごと節目検診(特定検診時または単独受診)
- 口腔がん検診の実施
対象40歳以上(保健センターでの集団検診)
- 高齢者居住支援特別対策事業
対象65歳以上の高齢者世帯、家賃7万円以下(月額5,000円給付)
- 障害者就労支援事業委託
就労・生活支援コーディネーター各1人配置、社会福祉協議会へ委託。
- 障害者相談支援事業委託
相談員1人配置、社会福祉協議会へ委託。

3 教育が元気

- ふっさっ子の広場事業
平成21年度に一小・二小・四小での開設により、全校での開設とする。
- いじめ防止教育の推進
いじめをなくすため、学校での取組として、いじめゼロサミット・シンポジウム・いじめ防止講演会などを実施。
- スクールリーダー研修会の実施
副校長、主幹を対象に学校づくりの実践力を高める研修会を実施。
- 児童生徒による音楽のまちづくりの推進
児童生徒が吹奏楽活動を通じて、地域での祭りや行事、福祉施設への訪問等により、地域社会に貢献できる環境を整備。その他児童生徒による小・中学校吹奏楽コンサートを開催。
- 福生市教育委員会表彰の実施
市の教育分野等で特に功績が顕著な児童生徒、学校教職員、個人及び団体を表彰。

4 まちが元気

- 商店街振興基本調査委託
商店街の課題、消費者のニーズ等を明らかにするため、基本調査を実施。
- 福生市商工会事業費補助(情報対策事業補助追加)
商工会のホームページを充実し、空き店舗情報を発信。
- 商店街装飾灯補助金の充実
商栄会への防犯灯補助金制度を見直し、補助金名を「商店街装飾灯補助金」に変更。電気料3割以内の補助率を5割以内に改定。
- 熊川武蔵野地区まちづくり計画策定委託
拜島駅自由通路整備事業・拜島駅南口駅前広場整備を契機に、昭島市と共同し熊川武蔵野地区の地区計画を策定。
- 町会等会館建設費等補助金の見直し
町会等会館の老朽化に対応し、町会等会館建設費等補助金の見直しを行う。
①会館建設費補助(土地賃貸借契約更新料分含む)、修繕費補助及び不動産等保有補助の補助率:現行6割を7割に改定。②限度額:会館建設費補助2,400万円を3,500万円に、修繕費補助600万円を700万円に改定。
- 町会等会館耐震診断補助金の創設
町会等会館の耐震診断を行う町会等に対し、補助金を交付(限度額10万円)。
- 町会等貸与用テント購入(備品購入)【21年度】25張購入【22年度】9張購入
- 中小企業振興資金融資制度の見直し
①融資限度額改定:【運転資金】500万円⇒1,000万円【設備資金】700万円⇒1,200万円【開業資金】500万円⇒1,000万円②開業融資条件の緩和:市内に開業しようとする他市在住者または他市所在の事業者を資格に加える。③金融機関との契約利率:市負担分は現状維持、企業負担分を引き下げる。④重複融資制限の撤廃:現に融資を受けていても融資限度額に達していなければその範囲で融資可能とするなど。
- 公共工事前金払い制度の見直し(平成21年2月16日施行)
①対象拡大:現行で工事1,000万円以上または設計委託等300万円以上かつ工期2か月以上を契約金額(工事・設計等ともに)50万円以上に拡大(工期の制限なし)。
②前金払いの額及び限度額:現行で工事契約金額の40%相当額(上限7,000万円)に中間の前金払いとして20%相当額を追加(前金払い合計額の上限1億円)など。
- 観光協会への補助金の見直し(福生市観光協会事業費補助金)
七夕絵画コンテスト、桜まつりアメリカントレイン事業への補助金にファイアトラック事業分、行ってみたいお店紹介事業分を加え、これらを統合し福生市観光協会事業費補助金とする。
- レジ袋削減、マイバッグ持参の促進
懇談会を開催し、事業所にごみ減量を呼びかけ、協力店として賛同事業者ごとに、レジ袋が必要かの呼びかけ、ポイント加点など、事業所独自での取組をしてもらう。
- 地球温暖化対策設備普及事業助成
太陽光発電、太陽熱温水器、ペレットストーブ、潜熱型給湯器(ガス)、二酸化炭素冷媒ヒートポンプ(電気)など省エネルギー機器の設置者に助成金を交付。
- 振興企画を担当する主幹の設置
地域振興対策の強化を図るため、生活環境部に振興企画を担当する主幹を設置。

5 スリムな市役所が元気

- 市民会館への指定管理者制度の導入
- 地域体育館(福生・熊川)への指定管理者制度の導入
- 福生保育園の民営化
- 事務事業の見直し、組織改正等による職員配置数の減(正職員8人の減)

東京都議会議員選挙(西多摩選挙区)の日程が決まりました

- ◆投票・開票の日時及び場所
投票日時 7月12日(日)午前7時～午後8時
開票日時 7月12日(日)午後9時～
場所 福生第七小学校体育館
 - ◆立候補予定者説明会の日時及び場所
日時 5月26日(火)午前10時
場所 商工会館3階302会議室
 - ◆立候補届出受付の日時及び場所
日時 7月3日(金)午前8時30分
場所 商工会館3階302会議室
- 問合せ 選挙管理委員会事務局 ☎551・1802



※平成20年度明るい選挙ポスターコンクール入選作品から